

NPO法人インターフェロン・ハーブ研究所
公開講座 『現代医療の落とし穴』

- 日 時：平成29年9月23日(土) 13時00分～16時00分 (受付開始:12:45～)
- 場 所：私学会館 アルカディア市ヶ谷 東京都千代田区九段北4丁目2-25 TEL:03-3261-9921
- 参加費：①会員：2000円 ②非会員：3000円
- 定 員：60名

講師プロフィール

■小島保彦 先生



NPO法人インターフェロン・ハーブ研究所
所長 医学博士
インターフェロン・サイトカイン学会 名誉会員

1928年生まれ。東京大学伝染病研究所(現:医科研)、北里研究所研究部部長、山之内製薬顧問等を経て、現職。
1954年、長野&小島の連名で世界に先駆けてインターフェロンを発見した。同発見は最初のサイトカインの発見でもあった。
また漢方生薬によるインターフェロン・インデューサーも世界で初めて発見。世界特許30編取得、論文数は百数十篇。

【専門分野】
ウイルス学、免疫学

【受賞】
東京大学 宮川賞
第1回 坊ちゃん賞

【主な著書】
健康は自然との調和(メディアート)、インターフェロン・インデューサー(ワントゥワン)、健康維持のための現代医学と漢方(東京理科大)、心の時代の予防医学(食品化学新聞社)。

■永田勝太郎 先生



千代田国際クリニック 院長 医学博士
公益財団法人 国際全人医療研究所 理事長
WHO(世界保健機関)心身医学・精神薬理学 教授
リヒテンシュタイン国際学術大学院大学
ビクトール・フランクル講座 名誉教授

1948年生まれ。慶應義塾大学経済学部中退後、福島県立医科大学卒業。千葉大学内科、東邦大学麻酔科助手、浜松医科大学付属病院心療内科長、日本薬科大学統合医療教育センター教授・センター長を経て、現職。

【専門分野】
全人的医療学、慢性疼痛学、血行動態学、東洋医学、実存分析学、酸化バランス防御系など

【受賞】
「ヒポクラテス賞」(International Medical Olympiad)
「アルバート・シュバイツァー・グランド・ゴールドメダル」
「ビクトール・フランクル大賞」(Viktor Frankl Institute, City of Vienna)など

【主な著書】
本当は怖い「低血圧」(秀和システム)、心身症の診断と治療(診断と治療社)、痛み治療の人間学(朝日新聞出版)、痛みの力(海竜社)、新しい医療とは何か(NHKブックス)、<死にざま>の医学(NHKブックス)、見えない病気低血圧(佐久書房)、コエンザイムQ10の魅力(佐久書房)、臨床のためのカウンセリング心理学(佐久書房)、漢方薬の手引き(小学館)、医学医療総論(小学館)

◆◆◆公開講座プログラム◆◆◆

13:00～	ごあいさつ
13:05～	講演 現代医療だけでは解決できないウイルス疾患
(60分)	小島保彦 先生 (NPO法人インターフェロンハーブ研究所 所長)
14:05～	質疑応答
14:20～	特別講演 本当は怖い「低血圧、低血糖」(仮題)
(90分)	永田勝太郎 先生 (千代田国際クリニック 院長)
15:50～	質疑応答
16:00	閉会
16:15～	懇親会 参加費5000円

下記にご記入し、このままFAXにてお申込み下さいませ。 FAX:042-532-5920

参 加 申 込 書			
○で囲んで下さい→	■講演会に	参加	不参加
	■懇親会に	参加	不参加
ご芳名			法人名
ご住所			
お電話			FAX
■お問合せ先： 特定非営利活動法人インターフェロン・ハーブ研究所 電話042-532-6150 FAX:042-532-5920			

会場地図

私学会館 アルカディア市ヶ谷

東京都千代田区九段北4丁目2-25 TEL:03-3261-9921



JR総武線 市ヶ谷駅 徒歩3分

東京メトロ 有楽町線・南北線 市ヶ谷駅 A1番出口 徒歩2分

都営新宿線 市ヶ谷駅 A1番出口 徒歩2分